

映像教材の活用について

厚生労働省 子ども家庭局 子育て支援課 健全育成推進室

児童健全育成専門官 阿南 健太郎

科目4 「映像教材の活用について」

令和3年度に作成した映像補助教材について

厚生労働省では、認定資格研修実施団体や講師が活用できる映像補助教材を作成しました。

講義内容を正確
に把握しておき
たい

説明が難しく、
自信がない箇所
がある

初めて担当する
科目で、講義の
構成をつくるの
が不安



使用方法について

- A** 導入として、冒頭部分を使用する
- B** 講義の中で部分的に使用する
- C** 講義のまとめ・ふりかえりに使用する

使用方法について

- 1** 都道府県に配付しているDVD
- 2** 厚生労働省ホームページ、
YouTubeチャンネルにある動画等

https://www.mhlw.go.jp/stf/v_houkago.html

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

ホーム

カスタム検索

ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 子ども・子育て > 子ども・子育て支援 > 子ども・子育て支援 > 放課後児童支援員認定資格研修・映像補助教材

放課後児童支援員認定資格研修・映像補助教材

厚生労働省では、都道府県等放課後児童支援員認定資格研修実施団体や講師が活用できる映像補助教材を令和3年度に作成し、厚生労働省YouTubeチャンネルで公開しています。

使用する際は、各科目の「説明文書」をご覧ください。講義内容の参考情報や映像補助教材の使用場面を紹介しています。なお、この動画の視聴のみで放課後児童支援員認定資格研修の修了とすることは想定していませんので御留意ください。

※再生リスト
<https://www.youtube.com/watch?v=nERkVfoNfE&list=PLMG33RKTsnWjwJspAQVSoRvYchMeJwjdQ>

科目 1：放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容

項目 1：放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の概況
 項目 2：放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の目的及び役割
 項目 3：放課後児童健全育成事業の設置及び運営に関する基礎の概要
 項目 4：放課後児童クラブ運営指針
 項目 5：放課後児童支援員認定資格研修の目的と方法

参考資料

スライド資料【科目1】(PDF 1.2MB)
 説明文書【科目1】(PDF 765KB)

動画へのリンク

スライド資料

説明文書

シラバスに沿った
 主な内容を示している。

具体的な内容をまとめて
 おり、該当する映像補助
 教材を示している。



講義の構成検討に活用可能

主な内容③放課後児童クラブ運営指針の内容

- 放課後児童クラブ運営指針の役割
- 放課後児童クラブ運営指針の構成と主な内容

- ◆放課後児童クラブ運営指針策定の経緯について理解を促す。放課後児童クラブの運営内容等の水準を明確化し、事業の安定性及び継続性の確保を目指して、放課後児童クラブ運営指針が策定されている。
- ◆放課後児童クラブ運営指針の構成、主な内容や解説書について説明する。

【教材】項目4:放課後児童クラブ運営指針

収録時間:約7分

収録内容:

- 放課後児童クラブ運営指針の位置づけ
- 放課後児童クラブ運営指針の構成と主な内容

主な内容④放課後児童支援員認定資格研修事業の内容

- 放課後児童支援員認定資格制度の目的
- 放課後児童支援員認定資格研修事業の主な内容

- ◆放課後児童支援員認定資格制度、放課後児童支援員認定資格研修の位置づけやカリキュラム等について理解を促進することが求められる。
- ◆研修の目的としては、放課後児童支援員として必要な知識、技能を補充することにあり、さまざまな基礎資格を有する職員が共通して学ぶことが重要である。
- ◆放課後児童支援員認定資格研修は資質を向上することを目的とする研修とは異なること。運営指針に運動していることから分かる通り、全ての放課後児童クラブの職員が共有して理解すべき内容を網羅している。
- ◆各自治体での登録状況等についての情報提供も有効である。

【教材】項目5:放課後児童支援員認定資格研修の目的と方法

収録時間:約4分

収録内容:

- 放課後児童支援員認定資格研修の目的、内容
- 放課後児童支援員認定資格研修ガイドラインの内容

放課後児童支援員や放課後児童クラブ運営主体が復習や研修内容の共有のために、この映像教材を活用いただくことは可能です。

YouTubeの動画をご活用ください。

参考：子育て支援員研修専門研修（放課後児童コース）

子育て支援員研修 専門研修（放課後児童コース）

動画へのリンク

科目1：放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容

1. 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の目的
2. 放課後児童健全育成事業の役割及び運営に関する基準及び放課後児童クラブ運営指針の目的
3. 放課後児童健全育成事業の役割とその役割
4. まとめ

科目2：放課後児童クラブにおける権利保護とその機能・役割等

1. 放課後児童クラブにおける子どもの権利に関する基礎知識
2. 放課後児童クラブの社会的責任
3. 利用費への徴収等の禁止と予防
4. 放課後児童クラブにおける保護者との関わり方や学校、保育所、幼稚園及び地域との連携
5. まとめ

科目3：子どもの発達理解と児童期（6歳～12歳）の生活と発達

1. 子どもの発達理解の基礎
2. 発達期からみた児童期（6歳～12歳）の発達の特性
3. 子どもの遊びや生活と発達
4. まとめ

科目4：子どもの生活と遊びの理解と支援

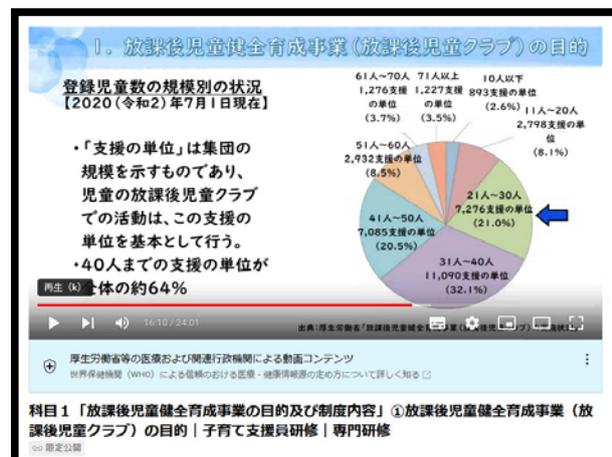
1. 子どもの遊びと発達
2. 子どもの遊びと仲間関係及び環境
3. 子どもの遊びと大人の関わり
4. 放課後児童クラブにおける育成支援の基本
5. まとめ

科目5：子どもの生活場における対応等

1. 子どもの健康管理及び危機対応の安定
2. 子どもの健康管理に関する保護者との連携
3. 衛生管理、食物アレルギーのある子ども等への対応
4. 子どもの安全と安全対策及び緊急時対応の内容
5. まとめ

科目6：放課後児童クラブに従事する者の仕事内容と職場倫理

1. 放課後児童クラブの仕事内容



https://www.mhlw.go.jp/stf/v_kosodate.html